

<報道発表資料>
(府、宗教同時)

令和8年6月11日
文化庁連携プラットフォーム
京都市文化市民局文化芸術都市推進室文化芸術企画課

かんえいぎょうこう
寛永行幸四百年祭記念能の開催

寛永行幸四百年祭実行委員会では、令和8年(2026年)に400年の節目を迎えるにあたり、寛永行幸の行事を再現し、寛永文化を振り返る記念祭「寛永行幸四百年祭」(※)を実施します。

この度、行幸の舞台となった二条城において天皇と将軍が並んで能を観覧された記録に基づき、寛永行幸からまさに400年後となる令和8年9月6日に「寛永行幸四百年祭記念能」を開催します。

本公演は、寛永行幸と深く関わる二つの流派を代表する能楽師である金剛流若宗家・金剛龍謹氏と、京観世五軒家 林家当主・十四世林喜右衛門氏が共に舞台を勤める、能楽史においても極めて稀な機会となりますので、ぜひ御覧ください。

※ 寛永3年(1626年)、徳川幕府が後水尾天皇を二条城にお迎えし、9月6日から5日間に渡り様々なおもてなしが行われました。また、全国から大名が集い、九千人に及ぶ行列が京都のまちを巡った様子は、人々に強烈な記憶を刻みました。「寛永行幸四百年祭」では、その行幸行列の再現に取り組むほか、京都一円での展覧会や装束を復元するプロジェクト、全国各地域との連携等、文化が社会を動かす力を可視化する取組を実施します。

【開催概要】

● 日 時 令和8年9月6日(日) 午後2時～午後5時(開場：午後1時30分)

● 会 場 金剛能楽堂(〒602-0911 京都市上京区烏丸通中立売上ル)

● 内 容

<開 口> 近衛忠大(五摂家筆頭近衛家)

<プレトーク> 濱崎加奈子(寛永行幸四百年祭実行委員会 プロデューサー)

<新作能「寛永行幸」>

後水尾天皇の寛永行幸という歴史的出来事を能舞台上に再現する新作能。

- ・ 出 演 後水尾天皇：金剛龍謹
徳川家光：林喜右衛門
徳川秀忠：有松遼一
都 の 男：茂山千五郎
都 の 男：島田洋海

- ・囃子方 笛：竹市学
小鼓：上田敦史
大鼓：河村凜太郎
太鼓：前川光範

<休憩>

- <クrostーク> 近衛忠大（五摂家筆頭近衛家）
濱崎加奈子（寛永行幸四百年祭実行委員会 プロデューサー）

<祝言「^{しょうじょうみだれ}猩々乱」>

寛永行幸の際、後水尾天皇と徳川家光が二条城で共に鑑賞した能「猩々乱」を上演。

- ・出演 猩々：金剛龍謹
猩々：林喜右衛門
高風：有松遼一
- ・囃子方 笛：竹市学
小鼓：大倉伶士郎
大鼓：河村凜太郎
太鼓：前川光範

● 席種・料金等（座席表は申込専用サイトに記載）

席種	料金（税込）	特典内容
正面席中央前方※<14席>	200,000円	・行幸行列再現イベント参加（1名）又は観覧席（装束なし。2名まで）招待 ・金剛龍謹氏、林喜右衛門氏両氏の直筆署名入り記念扇子 ・金剛龍謹氏、林喜右衛門氏両氏との能舞台上での記念撮影 ・公演記録映像（後日送付・非売品） ・公演パンフレット
正面席前方<28席>	70,000円	・金剛龍謹氏、林喜右衛門氏両氏の直筆署名入り記念扇子 ・公演記録映像（後日送付・非売品） ・公演パンフレット
正面席<60席>	20,000円	・本公演限定記念扇子 ・公演パンフレット
脇正面席（前方）<31席>	15,000円	・公演パンフレット
脇正面席（後方）<106席>	10,000円	・公演パンフレット
中正面席<86席>	7,000円	—
2階席<34席>	5,000円	—

※ 正面席中央前方席について

本席は、本公演を特別な形で支えていただくための席です。

特典の一つである「行幸行列再現イベント」への参加等を通して、四百年前の文化的空間を体験いただくとともに、料金の一部は「寛永行幸四百年祭」で実施する様々な事業に活用させていただきます。

● 申込 以下の専用サイトからお申し込みください。

※二次元コードからもお申し込みいただけます。

URL : https://livepocket.jp/e/kaneigyoko400_noh



● 販売日時 令和8年6月12日（金）午前10時～9月5日（土）午後5時

※定員になり次第受付終了

● 運営 主催：寛永行幸四百年祭実行委員会（文化庁連携プラットフォーム内）

共催：一般社団法人 Living History KYOTO

協力：公益財団法人金剛能楽堂財団

林能楽会

【記者発表会】

● 日時 令和8年6月27日（土）午後4時30分～午後5時30分（受付：午後4時）

● 会場 有斐斎弘道館（京都市上京区上長者町通新町東入元土御門町524-1）

● 登壇者（出演者） 金剛龍謹（金剛流若宗家）

林喜右衛門（京観世林家）

（主催者） 濱崎加奈子（寛永行幸四百年祭実行委員会 プロデューサー）

● 発表内容（予定）

- ・ 寛永行幸四百年祭記念能について

（ 新作能『寛永行幸』について
寛永行幸で上演された『猩々乱』について
金剛龍謹氏、林喜右衛門氏による共演について ）

- ・ 質疑応答

● 当日の取材について

- ・ 会場のスペースの都合上、取材を希望される場合は、令和8年6月26日（金）までに下記の【報道機関からのお問合せ先】まで御連絡ください。
- ・ 取材の際は自社腕章を着用してください。
- ・ 会場では職員の指示に従ってください。

【本事業に関するお問合せ先】

寛永行幸四百年祭実行委員会（文化庁連携プラットフォーム内）

メールアドレス：info@kaneigyoko400.jp

【報道機関からのお問合せ先】

京都市文化市民局文化芸術都市推進室文化芸術企画課

電話番号：075-222-4200

メールアドレス：bunka@city.kyoto.lg.jp

(参考) 寛永行幸四百年祭実行委員会について

行政、経済界、文化関係団体等で構成するオール京都の組織「文化庁連携プラットフォーム」内において、令和7年8月に立ち上げた「寛永行幸四百年祭」の実行組織。令和7年度は、各種の機運醸成事業を実施し、本番となる令和8年度は、行幸行列の再現イベントや、二条城での各種展示・企画等を実施する。

構成（令和8年5月現在）

京都府、京都市、京都商工会議所、一般社団法人 京都経済同友会、元離宮二条城事務所、公益財団法人 京都文化交流コンベンションビューロー、公益財団法人 京都文化財団、公益財団法人 京都市芸術文化協会、公益社団法人 京都府観光連盟、公益社団法人 京都市観光協会、株式会社 京都新聞 COM

寛永行幸四百年祭記念能

祝
言

新作能

猩
々
乱

寛
永
行
幸

林喜右衛門



金剛龍謹



令和8年
9月6日(日)
14時開演
金剛能楽堂

主催：寛永行幸四百年祭実行委員会

